

1 【見よ わたしは新しいことをする】

見よ わたしは新しいことをする
今 もうそれが起ころうとしている
荒野に道を 荒地に川を
荒野に水が川のように

この地のすべての人々が
主の御名を崇める
この地のすべての人々が
主の栄誉を宣べ伝える

慕い求めます

イエス 愛します 愛します 心注ぎ
ただ あなただけ 慕い求めます
溢れる 溢れる あなたを慕う思い
みそばに引き寄せて主よ 慕い求めます

手を高くさしのべ

手を高く差し伸べ 渇いた地のように
ただ主を慕い 求めゆこう

あなたの愛のわざ すべての慈しみ
ただ目をとじて 主を 想う

【主は良いお方】

わがたましい主をたたえよ
聖なる御名をほめたたえよ
主の良くして くださったことを
なにひとつ忘れるな

主は良いお方 主は良いお方
恵みとあわれみの冠をもって
私の一生 良いもので満たす
主は良いお方 賛美を 捧げます

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈祷会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

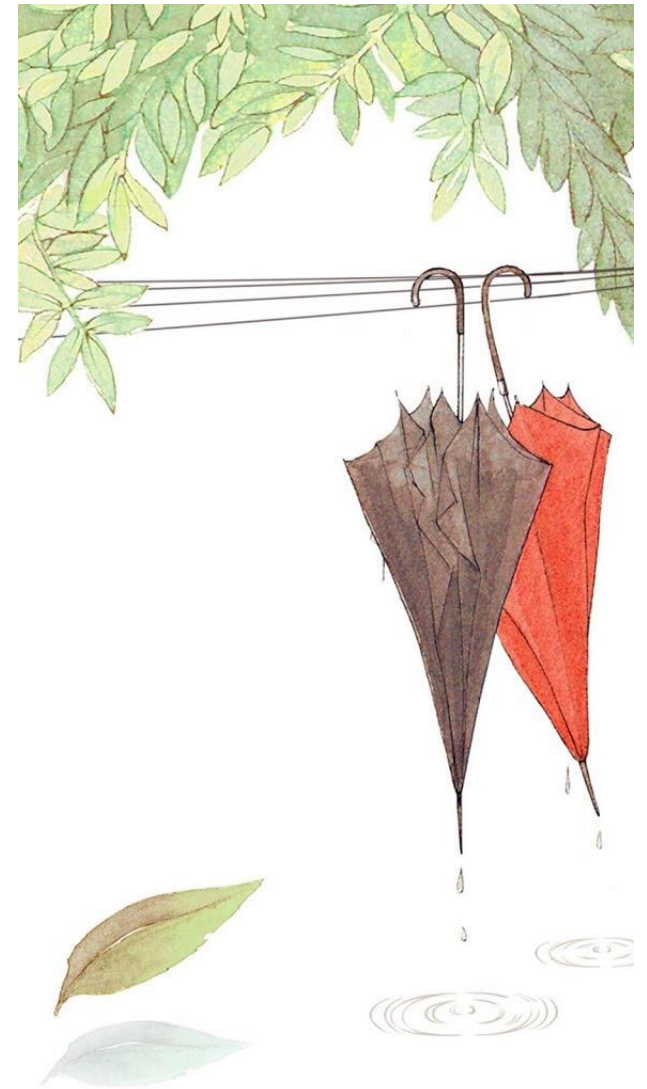
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。
- 日本の今後・未来のため。教育・経済・国際情勢。

信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様がご一緒ですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number: 159 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

使徒行伝2章41～47節

41 そこで、彼の勧めの言葉を受け入れた者たちは、バプテスマを受けたが、その日、仲間に加わったものが三千人ほどあった。

42 そして一同はひたすら、使徒たちの教を守り、信徒の交わりをなし、共にパンをさき、祈をしていた。

43 みんなの者におそれの念が生じ、多くの奇跡とするしとが、使徒たちによって、次々に行われた。

44 信者たちはみな一緒にいて、いっさいの物を共有にし、

45 資産や持ち物を売っては、必要に応じてみんなの者に分け与えた。

46 そして日々心を一つにして、絶えず宮もうでをなし、家ではパンをさき、よろこびと、まごころとをもって、食事を共にし、

47 神をさんびし、すべての人に好意を持たれていた。そして主は、救われる者を日々仲間に加えて下さったのである。

リビングバイブル (2章46・47節)

46 毎日、神殿で礼拝をし、聖餐の時は、少人数に分かれてめいめいの家に集まり、心から喜びと感謝にあふれて食事を共にし、

47 心から神を賛美しました。彼らは町中の人に好感をもたれ、神も、救われる人を毎日、仲間に加えてくださいました。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)



弦楽四重奏団・カルテット・ベセル with 大川先生

4

みことばの解説

今日の証メッセージは「ペンテコステ後夜祭」と題して小山勇児さんがお話くださいます。ヴァイオリニストとしても活躍中ですが、イエス様を心から愛し、また熱心に主の教会にお仕えしている若者を応援し、お祈りください！

5月14・21・25日の礼拝・祈祷会メッセージは「ペンテコステ前夜祭」について、でした。そして、「当日」何が起こったか、5月28日(日)ペンテコステ礼拝でお話しました。また後編を6月4日(日)にお届けします。ぜひ YouTube で教会誕生の全エピソードをお楽しみください！でも大切なのは、それが「どのように継続されてゆくか」…つまり後夜祭(とそれ以降)の物語！今日は、その大事なお話なのです。

私たち、瀬戸カルバリーチャペルは、聖霊の注ぎ・満たし・バプテスマを信じ、その恵みを語り続け、また体験する私たちがでありたいと願っています！

以下は、英国ウェストミンスター・チャペルの牧師であった M・ロイドジョーンズ師の言葉。今日のメッセージと合わせて、祈りに加えてください！

「聖霊のバプテスマは、イエスを信じる者に、その死と復活を証しするための証言力を与える経験である。イエスの御名のほかに救いはない。聖霊が私たちの上に臨まれるとき、キリストの福音は世の人々の心に届き、その生涯を死からいのちへと変えて行く。リバイバルとはペンテコステの繰り返しであり、聖霊が再び教会の上に注がれることである。

私たちはリバイバルを信じるだけでなく、そのために絶えず祈るように召されている。」

(マーティン・ロイドジョーンズ)

Welcome Holy Spirit !

